

## 【受験上の注意事項】

必ず印刷して内容を確認し、受験票とともに試験当日に持参してください

(一般選抜[後期日程])

**試験日程** 2026年3月13日(金)

### 試験時間割

学 部 等	試 験 時 間 お よ び 教 科							
	9:30	10:00	10:30	12:00	13:00	13:30	14:00	17:00
環境科学部 環境建築デザイン学科		試験 説明	造形実技 (120)					
環境科学部 生物資源管理学科		試験 説明	面 接					
人間文化学部 生活デザイン学科					試験 説明	デッサン(180)		
人間看護学部 人間看護学科			試験 説明		面 接			

**当日の交通案内** (JR湖西線への乗り間違いに注意してください。乗り間違いの遅刻による救済は認められません。)

JR琵琶湖線南彦根駅で下車してください。

3月13日 8時15分～14時00分までの間、JR南彦根駅(西口)から、列車の到着時刻に合わせて「県立大学」行きの臨時バスが増発されます。

※ 南彦根駅西口～県立大学の運賃は、片道250円(現金またはICOCA)です。現金のみ利用可の臨時バスもあります。予め小銭を用意しておいてください。なお、帰り際には、JRの券売機の混雑が予想されます。

※ JR彦根駅では、滋賀大学彦根キャンパスの受験者が乗降しますので、混乱を避けるためにも、JR南彦根駅を利用してください。JR彦根駅から県立大学までは、定期バスのみの運行になります(片道250円)。

自家用車で送迎の場合、北駐車場での乗降となりますので、バス運行や周辺住民の迷惑となる路上(ロータリーを含む。)での駐停車などは厳に慎んでください。

**入構の方法** 開門時間：8時30分 (人間文化学部生活デザイン学科受験生は、12時30分以降に入場可)

① 試験会場マップを参考に入场してください。試験会場へは、「受付」からの入場のみとなります。「試験室一覧表」を受付にて配付しますので、指定された試験室へ入室してください。入場の際は、滋賀県立大学および大学入学共通テストの「**受験票**」が必要ですので、必ず携行し、係員に提示してください。

② 受験者・付添者等控室を「交流センター」に設けています。8時00分から交流センターに入ることができ、開門前に到着した受験生も、利用することができます。交流センターには軽食をとることができるテーブルや清涼飲料水の自販機があります。(注 飲食禁止場所もあります。施設内の掲示をご確認ください)

※自家用車の送迎の場合、路線バスの通行の妨げとなりますのでバス停ロータリー内には進入せず北駐車場で乗降してください。

### 受験上の諸注意

① 受験者は、**試験説明開始時刻までに指定された試験室へ入室の上、着席してください。**

学科毎の試験説明開始時刻と試験室は次のとおり

学 科	試験説明開始時刻	試験室または面接会場
環境建築デザイン学科	9時30分	A2-食堂
生物資源管理学科	9時30分	A4棟内
生活デザイン学科	13時30分	A2-食堂
人間看護学科	12時00分	人間看護学部棟

※人間看護学科の受験生は、11時30分から人間看護学部棟へ入室できます。それまでに試験場に到着した場合は、交流センターの受験生控室で待機してください。(11時30分に係員が、人間看護学部棟へ案内します。)11時30分以降に大学に到着した場合は、直接人間看護学部棟より控室へ入室してください。

- ② 試験当日は、「大学入学共通テスト受験票」および滋賀県立大学の「受験票」を必ず持参してください。
- ③ 学力(実技)検査開始後は、30分以内の遅刻に限り受験を認めますが、検査時間の延長は行いません。交通機関の遅延等、自己の責めに帰さない理由により遅刻した場合を除いて、試験開始後30分を超えて試験室に入室した者は受験を認めませんので注意してください。
- ④ 学力(実技)検査を受けなかった者は、入学者選抜の対象から除かれます。
- ⑤ 学力(実技)検査時間中に机の上に置けるものは、受験票、黒鉛筆(シャープペンシルも可)、鉛筆キャップ、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り、時計(計時機能のもの)、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー(袋または箱から中身だけを取り出したもの)、目薬に限ります。
- ⑥ 実技検査(造形実技・デッサン)を受験する者は、筆記用具のほかにデッサン用鉛筆(2B、3Bまたは4Bが適当)を持参してください。また、ねり消しゴムおよび消しゴムの消しかすを払う羽根ぼうき、または製図用ブラシの使用、および鉛筆削りとしてのカッターの使用も認めます。
- ⑦ 試験室内では受験者間の物品の貸し借りは、一切認めません。忘れ物のないよう注意してください。
- ⑧ 試験開始前または試験時間中に監督者が写真票と受験者の顔の確認を行います。マスク等を着用している場合、不正行為防止のため、一時的に外すよう監督者が指示することがあります。
- ⑨ 試験時間中に気分が悪くなるなど、受験することが困難と思われた時は、監督者に申し出てその指示に従ってください。保健室などで一時休養の後、試験室に復帰することは可能ですが、試験時間の延長は認めません。
- ⑩ 座布団、クッション、タオル、ひざ掛け、手袋(多汗症用を含む。)の使用を希望する場合は、試験開始前に監督者に申し出て許可を得てから使用してください。
- ⑪ 面接では、面接の順番により待ち時間が発生します。予めご了承ください。なお、面接の待機時間中に携帯電話・スマートフォン等の電子機器類を使用することはできません。
- ⑫ 面接控室内で軽食や飲み物をとることがありますが、ごみなどは持ち帰ってください。
- ⑬ 近くに食事のできる店、売店はありません(当日、学内の売店、食堂は営業していません。)ので、必要に応じて各自昼食を持参してください。また、ゴミは持ち帰ってください。
- ⑭ 上履きは必要ありません。
- ⑮ 3月11日の午後限り、試験場の下見はできますが、試験室のある建物内には立ち入りできません。
- ⑯ 試験場(バス停付近等)およびその周辺(南彦根駅等)で、合格電報、レタックス等の受付を行う者がいても、滋賀県立大学とは一切関係がありません。金銭トラブルなどが生じてても責任を負えませんので注意してください。
- ⑰ 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレイヤー等の電子機器類は試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切ってください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすると不正行為となることがあります。

### **不正行為**

次のことを行うと不正行為となることがありますので、試験会場では監督者等の指示に従ってください。不正行為とされた場合、それ以降の受験はできず、入学者選抜の対象から除かれます。警察への被害届の提出を含め厳正に対処することとします。

- ① カンニング(カンニングペーパー、参考書、他の受験者の答案を見る、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレイヤーなどの電子機器類の使用など)をすること。
- ② 試験時間中、使用を許可されたもの以外の物を机の上に置くこと。(携帯電話、定規、筆箱など)
- ③ 試験会場において監督者等の指示に従わない行動をとること。
- ④ 監督者の「解答はじめ」の指示前に問題冊子を開いたり、筆記用具を使用すること。また、「解答やめ。鉛筆を置きなさい。」の指示後に鉛筆を持っていたり、解答を続けたりすること。
- ⑤ 他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑥ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

## 試験会場マップ（一般選抜試験後期日程）3月13日受験生用

### ★ 受験生の皆様へ

試験会場へは、「受付」で受験票の確認を受けた後に入場してください。

○生物資源管理学科受験生の控室はA4棟にあります。A4棟入口へは、受付を通過してマップの矢印（→）に従って進んでください。

○環境建築デザイン学科、生活デザイン学科受験生の試験室はA2棟カフェテリアです。A2棟入口へは、受付を通過してマップの矢印に従って進んでください。

○人間看護学部を受験する人は、11時30分から人間看護学部棟に入室できます。なお、人間看護学部棟内の「受付」で受験票の確認を行います。11時30分までに試験場に到着した場合は、交流センターで待機してください。（11時30分に係員が、人間看護学部棟まで誘導します。）11時30分以降に試験場に到着した場合は、直接人間看護学部棟へ入室してください。（赤色→）

受験票を忘れた場合は、仮受験票の手続きを行いますので、人間看護学部棟またはスロープ下受付の係員に伝えてください。

○試験会場は受験生本人のみ入構できます。付添者、保護者等の方は、交流センター（受験者・付添者等控室）をご利用ください。

○その他、分からないことがありましたら、近くの職員にお尋ねください。受験生対応室はA1-201（A1棟2階）にあります。

0 20 40 100M

